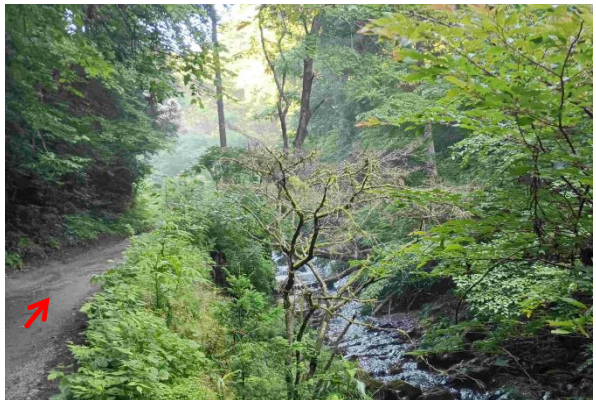
裏高尾周回（北尾根ー高尾山ー北東尾根）

山行日：2025.6.17　　単独　　天候：晴れ　　記：ｔｈ

コース：高尾駅/7:12 ー日影/7:30 ー北尾根取付/7:58 ー高尾山/9:10 ーー丁平/9:50/10:10 ー城山/10:35/11:10-北東尾根取付/11:15 ー渡徒点/12:20 ー日影/12:25/12:43 ー高尾駅/13:05

梅雨に入ったばかりだと言うのに、まるで早々に梅雨明けしたような青空が拡がっていた早朝５時。熱中症アラートが発令されていたが折角の晴れの日、裏高尾バリルートの探索に出かけた。年中大混雑している高尾山だが裏高尾側から１時間程で高尾山頂へのバリルートがあるので歩いてきた。

高尾駅から小仏行きのバスに乗り 20 分、日影バスて下車、日影沢林道へ入ると冷風が吹き抜けていた



トイレ、休憩棟のあるキャンプ場を通過

いろはの森コースを左に見て（現在通行止め）

その先で左、進入規制ロープを跨いで進むこと数分

高尾山山頂広場へ 1 時間コースの取付点

登り始めの 30 分は急登だがその後緩やかな尾根道になると山頂は近い

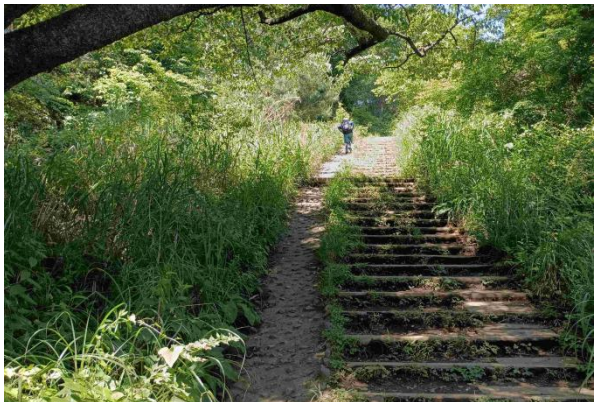
平坦路となり、60 分でいきなり高尾山山頂の巻道に出た

数分で山頂下のトイレ脇へ

平日の極暑のなかは、さすがに人は少ない

富士山がくっきりと

ここからの階段路が厳しかったので巻道優先で、それでも時々東屋で身体を冷ましてから先へ



ラスト心が折れた灼熱地獄、苦行の階段路で城山へ

２軒とも休みだった茶屋でランチタイム

日影沢林道降りの途中から日影乗鞍バリコースへ

自然林の明るく気持ちの良い尾根道を

621m 日影乗鞍の植林のピークを越えて

明らかに日影沢林道開通前はこの尾根道が生活路だったような広い道がつづくが、一切道標等はなし

送電線鉄塔付近は濃い藪で覆われており唯一の道迷いのポイント箇所

ジグザグ道で急降下して、さらに尾根を巻いて沢へ

渡徒箇所から対岸に日影沢林道が見えている

当初日影バス停から高尾駅へは、旧甲州街道をのんびり歩く予定だったがこの暑さで断念し身支度を整え終えた 15 分後、小仏からのバスに乗り込んだ。